

平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年8月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社卑弥呼

コード番号 9892 URL <http://www.himiko.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 柴田 一

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 商品担当兼管理担当 (氏名) 柴田 政男

TEL 03-5485-3711

四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	1,175	△28.4	113	△57.9	142	△52.1	86	△51.6
25年3月期第1四半期	1,640	△3.8	270	△4.9	297	△4.7	179	△6.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	11.25	—
25年3月期第1四半期	23.27	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	14,415		13,558		94.1		1,755.25	
25年3月期	14,883		13,842		93.0		1,792.00	

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 13,558百万円 25年3月期 13,842百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
25年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	50.00	50.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,470	△22.8	200	△55.0	230	△53.1	140	△52.9	18.12
通期	4,890	△15.3	400	△40.2	440	△40.1	260	△41.8	33.66

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期1Q	12,984,233 株	25年3月期	12,984,233 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年3月期1Q	5,259,503 株	25年3月期	5,259,503 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	7,724,730 株	25年3月期1Q	7,724,756 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における我が国経済は、政権交代後の経済政策や日本銀行の金融政策への期待から円安株高が進行し、経営環境改善の兆しが見られるようになりました。婦人靴業界においても景気回復の期待感から消費マインドは上向いてきているものの、事業環境は競争が激化するなど、依然として厳しい状況で推移しております。

このような事業環境のもとで、当社は、主要4ブランドの再生に本格的に取り組むとともに、特に健康と歩く機能の価値を重視したwater massage®ブランドの拡販と、店頭でのフィッティングを中心としたコンサルティング・セールスの強化による顧客満足の最大化に注力してまいりました。しかしながら、競争が激化した事業環境下において、春夏商戦は当初想定以上の苦戦を強いられ、前事業年度に市場投入した商品の消化が進んでいない状況にあります。これから迎える秋冬商戦に巻き返しを図るべく、在庫の圧縮を最優先事項として店頭販売に注力いたしました。

その結果、当第1四半期累計期間の売上高は1,175百万円（前年同四半期比28.4%減）と大幅減となり、この売上減少に伴う粗利益の減少を経費削減等で吸収しきれず、営業利益は113百万円（同57.9%減）、経常利益は142百万円（同52.1%減）、四半期純利益は86百万円（同51.6%減）となりました。

なお、当第1四半期累計期間の店舗出退店数は、出店3店舗、退店1店舗（店舗統合による減少）となっており、当第1四半期会計期間末の店舗数は95店舗となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における資産は、前事業年度に比べ468百万円減少し、14,415百万円となりました。主な増減は、現金及び預金の減少1,511百万円、売掛金の増加133百万円、有価証券の増加1,000百万円等によるものであります。

負債につきましては、前事業年度に比べ185百万円減少し、856百万円となりました。主な増減は、未払法人税等の減少148百万円等によるものであります。

また、純資産につきましては、前事業年度に比べ283百万円減少し、13,558百万円となりました。主な増減は、利益剰余金の減少299百万円等によるものであります。

当第1四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは98百万円の支出（前年同四半期は82百万円の収入）となりました。これは主に、税引前四半期純利益139百万円、売上債権の増加133百万円、たな卸資産の減少69百万円、法人税等の支払額197百万円等によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは510百万円の収入（前年同四半期は25百万円の支出）となりました。これは主に、定期預金の預入による支出1,500百万円、定期預金の払戻による収入3,028百万円、有価証券の取得による支出1,000百万円等によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは394百万円の支出（前年同四半期比25百万円増加）となりました。これは主に、配当金の支払額386百万円等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、当社を取り巻く厳しい市場環境等を勘案し、第2四半期累計期間及び通期の業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日（平成25年8月8日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,167,373	4,655,912
売掛金	346,528	479,846
有価証券	—	1,000,000
商品	716,819	650,602
繰延税金資産	98,299	98,299
その他	79,773	49,909
流動資産合計	7,408,794	6,934,571
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	227,978	222,923
土地	1,099,220	1,099,220
その他(純額)	31,079	38,334
有形固定資産合計	1,358,278	1,360,479
無形固定資産		
借地権	1,146,966	1,146,966
その他	25,857	20,954
無形固定資産合計	1,172,823	1,167,921
投資その他の資産		
投資有価証券	1,718,218	1,740,958
長期預金	2,200,000	2,200,000
繰延税金資産	73,025	65,335
敷金及び保証金	453,357	452,923
役員に対する保険積立金	435,504	435,504
その他	63,991	57,316
投資その他の資産合計	4,944,097	4,952,037
固定資産合計	7,475,199	7,480,438
資産合計	14,883,994	14,415,010

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	171,925	133,601
未払金	112,213	107,863
未払法人税等	202,000	53,421
賞与引当金	29,000	14,500
返品調整引当金	136,538	94,052
ポイント引当金	9,815	9,991
その他	42,053	106,661
流動負債合計	703,546	520,090
固定負債		
退職給付引当金	135,693	136,505
役員退職慰労引当金	141,174	143,278
資産除去債務	37,364	36,194
その他	23,525	20,121
固定負債合計	337,757	336,099
負債合計	1,041,304	856,190
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,589,052	2,589,052
資本剰余金	2,718,862	2,718,862
利益剰余金	16,628,324	16,328,994
自己株式	△7,118,380	△7,118,380
株主資本合計	14,817,858	14,518,529
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△18,052	△2,592
土地再評価差額金	△957,116	△957,116
評価・換算差額等合計	△975,168	△959,709
純資産合計	13,842,689	13,558,819
負債純資産合計	14,883,994	14,415,010

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	1,640,797	1,175,114
売上原価	784,446	532,388
売上総利益	856,350	642,726
販売費及び一般管理費	585,872	528,732
営業利益	270,478	113,994
営業外収益		
受取利息	3,456	5,620
受取手数料	21,025	18,037
その他	2,118	4,681
営業外収益合計	26,600	28,339
経常利益	297,078	142,333
特別損失		
減損損失	5,551	2,956
投資有価証券評価損	1,562	—
特別損失合計	7,113	2,956
税引前四半期純利益	289,965	139,377
法人税等	110,244	52,470
四半期純利益	179,721	86,906

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	289,965	139,377
減価償却費	26,816	26,090
減損損失	5,551	2,956
引当金の増減額(△は減少)	△336	△53,893
受取利息及び受取配当金	△3,847	△6,168
売上債権の増減額(△は増加)	△191,375	△133,318
たな卸資産の増減額(△は増加)	△24,923	69,235
仕入債務の増減額(△は減少)	57,748	△38,324
その他	86,352	85,572
小計	245,951	91,528
利息及び配当金の受取額	5,662	7,449
法人税等の支払額	△169,000	△197,885
営業活動によるキャッシュ・フロー	82,613	△98,907
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△2,361	△1,500,000
定期預金の払戻による収入	—	3,028,344
有価証券の取得による支出	—	△1,000,000
有形固定資産の取得による支出	△2,173	△27,744
敷金及び保証金の回収による収入	200	12,513
その他	△21,633	△2,744
投資活動によるキャッシュ・フロー	△25,967	510,368
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△361,125	△386,298
その他	△8,236	△8,277
財務活動によるキャッシュ・フロー	△369,362	△394,576
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△312,715	16,884
現金及び現金同等物の期首残高	870,241	639,028
現金及び現金同等物の四半期末残高	557,525	655,912

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は靴製品等卸・小売事業のほか、不動産賃貸事業を行っておりますが、靴製品等卸・小売事業の売上高及び営業利益の金額が、いずれも事業セグメントの合計額の90%を超え、報告セグメントは当該事業のみであるため、セグメント情報の記載を省略しております。